

# Game Report

開催場所：玉名市総合体育館

試合区分：第 22 回全九州大学春季バスケットボール選手権大会 女子 3 位決定戦

試合期日：2017 年 5 月 21 日(日)

試合時間：11:40～

主審：金岩 貴之

副審：千原 翔太

西南女学院大学	59 ●	17	—1st—	16	67 ○	東海大学九州
		22	—2nd—	18		
		15	—3rd—	18		
		5	—4th—	15		

## 第 1 ピリオド

西女大 # 4 中田の力強いオフェンスリバウンドからのシュートで始まった第 1 ピリオド。序盤、西女大は粘り強いディフェンスを見せ、東海大に得点を与えない。対する東海大はシュートがリングに嫌われるも、# 10 井上のジャンプシュートから徐々にリズムを取り戻していく。中盤、西女大は、# 21 ニノ宮、# 4 中田のポストプレイが光り、得点を重ねる。東海大は、# 9 1 眞野のバスケットカウントで点差を縮め、流れを渡さない。終了間際、西女大 # 17 眞鍋の 3 P シュートが決まり、17-16。西女大のリードで第 1 ピリオドを終える。

## 第 2 ピリオド

開始早々、西女大 # 19 渡辺のジャンプシュートが決まる。対する東海大は # 10 井上のポストプレイ、# 7 竹原のドライブでファウルを誘い、フリースローをしっかりと沈める。西女大は、# 20 濱口の 3 P シュートで勢いに乗ると、続けて # 4 中田、# 19 渡辺も 3 P シュートを決める。流れは西女大に傾いたかと思われたが、東海大 # 10 井上が意地のプレイで果敢に攻め続け、流れを渡さない。終盤、西女大は # 21 ニノ宮、東海大は # 10 井上、両者のポストプレイが光る。終了間際、東海大 # 6 山下の 3 P シュートが決まり、34-39 で試合を折り返す。

## 第 3 ピリオド

序盤は両チーム共に激しい攻防が続き、得点が取れない時間が続く。この状況の中、西女大 # 8 山本がジャンプシュートを決め、均衡を破る。対する東海大も # 6 山下が 3 P シュートを決め、勢いに乗ると、# 10 井上が力強いポストプレイで得点を重ね、西女大に流れを渡さない。中盤、東海大が # 6 山下の 3 P シュート、# 8 金子のジャンプシュートが決まり、同点に追い付く。しかし、西女大も意地を見せ、# 20 濱口、# 8 津乗が立て続けに得点を重ね、両者ともに譲らない。54-52、西女大が 2 点をリードし、第 3 ピリオドを終える。

## 第 4 ピリオド

開始早々、西女大 # 4 中田のアシストから # 21 ニノ宮のシュートが決まる。対する東海大は # 10 井上の 3 P シュートを皮切りに、連続得点から流れを掴み、徐々に西女大を離していく。たまたずタイムアウトを請求した西女大は、タイムアウト後、# 21 ニノ宮のポストプレイで攻めるも、リングに嫌われ得点に繋がらない。西女大は後半二度目のタイムアウト後、ファウルゲームに持ち込むも点差は縮まらず、67-59 で東海大が勝利し、3 位で大会を締めくくった。